

わずか直径 2.9mm、超極細先端可動型内視鏡カメラの 開発に成功、今秋より販売開始

株式会社 SPI エンジニアリング（本社：長野県長野市）は、直径がわずか 2.9mm しかない先端可動型工業用内視鏡カメラ^{注1)}の開発に成功し、6 月 22 日から東京ビッグサイトで開催される第 15 回機械要素技術展に出品することに致しました。

弊社は工業用内視鏡カメラの細径化に対する強い要望に応え、弊社独自技術により直径 2.9mm でありながら、医療用内視鏡（いわゆる胃カメラ）の様に内視鏡先端部が自在に動かせる内視鏡カメラの開発に成功しました。直径 4mm 以下の径の工業用内視鏡カメラはこれまで大手メーカー（GE 社：φ3.9mm、オリンパス社：φ4.0mm）の内視鏡カメラがありましたが、弊社は他社製品よりも圧倒的に細い直径 2mm 台の内視鏡カメラを開発しました。医療用も含め内視鏡カメラとしては世界一の細さを実現しております。

弊社内視鏡カメラは 2007 年秋の発売開始以来、自動車・鉄道・重工業・油空圧機器・熱交換器・精密機械加工・配管配線業などのさまざま業界に納入し、各方面で高い評価を頂いてまいりました。今回の超極細先端可動型工業用内視鏡カメラはこうした業界の要望のほかに航空機産業からの要望に応えるものであり、2011 年 10 月より販売開始、初年度 100 台の販売を見込んでいます。

注 1)

内視鏡カメラとはファイバーを介さず、レンズから画像を直接イメージングセンサに取り込むタイプの内視鏡であり、ファイバースコープとは構造が異なります。

超極細先端可動型工業用内視鏡 概要

型式：ISG-2.9CAM（仮称）

内視鏡直径：2.9mm

有効長：1m

センサ：1/10 インチカラー CMOS センサ

画素数：400×400 画素

先端カメラ部屈曲方向：360 度

先端カメラ部屈曲角：120 度

問合せ先

株式会社 SPI エンジニアリング

TEL 026-219-5385、FAX 026-219-5386

URL <http://www.spieng.com>、e-mail sales@spieng.com

営業担当：日高・原山